

TOP > ニュースリリース > アイ・サイナップ、IoTネットワーク「Sigfox」を活用した防犯ブザー（見守り端末）のOEM提供を開始

News Release
ニュースリリース



[RSS](#) | [RSSについて](#)

ニュースリリースに記載されている情報は発表日時点のものです。サービス内容や製品ラインナップ、価格など記載内容が最新の情報と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

2017年10月10日

アイ・サイナップ株式会社
京セラコミュニケーションシステム株式会社

アイ・サイナップ、IoTネットワーク「Sigfox」を活用した防犯ブザー（見守り端末）のOEM提供を開始

アイ・サイナップ株式会社（以下、アイ・サイナップ）は、京セラコミュニケーションシステム株式会社（以下、KCCS）と、新無線通信技術「LPWA（注1）」の1つであるIoTネットワーク「Sigfox（注2）」を活用した防犯ブザーのOEM提供において、このたび協業を開始しました。

今回利用するSigfoxは、低コスト、低消費電力、長距離伝送を特長とした、グローバルな通信規格です。2009年よりフランスで導入が始まり現在36カ国に展開、2018年までに60カ国に拡大する予定です。Sigfoxを活用したIoTソリューションは、物流、社会インフラ、ヘルスケア・見守り、防犯・防災、農業などの分野で欧州での普及が先行しておりますが、日本でも普及しつつあり、今後、さまざまな分野での活用が見込まれています。

見守りサービスはセルラー系とBLE（Bluetooth Low Energy）系を利用したものがありますが、セルラー系は月々の通信料金が高価で維持費が高くなります。BLE系はBLE親機のある場所でしか利用できないなどの一長一短がありました。SigfoxとGPSを組み合わせることで低価格で正確な位置情報を提供できます。このような見守り端末が抱える課題解決に向けて、アイ・サイナップはKCCSと協業し、Sigfoxを活用した防犯ブザー（見守り端末）のOEM提供を開始します。



Sigfox防犯ブザー



Sigfox位置情報通知タグ

■各製品概要

<Sigfox防犯ブザー>

子供や高齢者用にGPSと防犯ブザーを組み込みました。定期的および、ブザー鳴動時にSigfoxで位置情報を通知します。

- ・サイズ：W50mm × H70mm × D16mm
- ・電池：単4電池2本で4ヶ月の動作が可能
- ・仕様：GPS、BLE、加速度センサを搭載

お問い合わせ・資料請求

電話でのお問い合わせ
KCCSカスタマーサポートセンター

0120-911-901
(050-2018-1827)

9:00～17:00（土・日・祝日は除く）

このページのお問い合わせ

- [お客様](#)
- [報道機関の方](#)

ニュースリリース
2017年
2016年
2015年
2014年
トピックス
特別企画
メディア掲載記事・広告
メールマガジンバックナンバー

メールマガジン
KCCS eNews

新規申し込みはこちら

- ・価格 : 価格は台数により異なります。
 <ご参考> 5,000台以上のオーダー時には、一台あたり5,000円以下の見込み

<Sigfox位置情報通知タグ>

SigfoxとGPSを組み込んだ単純なものでボタンを押すと位置情報を通知します。

- ・サイズ : W45mm × H90mm × D15mm
- ・電池 : 1回のUSB充電で100回の位置の通知が可能
- ・今後のスケジュール : 年内に量産試作、来年1月末にP2認証申請、認証後出荷の予定です。

外観は改良のため変更になる可能性があります。

■各社の役割

アイ・サイナップ : Sigfoxに対応した位置情報・デバイス開発および販売、クラウドサービスの提供

KCCS : Sigfox無線基地局の設置およびネットワークサービスの提供

■展示会への出展予定

10月11日（水）～13日（金）の期間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される

「IoT Japan 2017」（主催：日経BP社

<http://expo.nikkeibp.co.jp/iot/2017/exhibition/>）にSigfox国内初のコンシューマ系GPSデバイスを参考出展します。

（注 1）LPWAとは「Low Power Wide Area」の略で、低消費電力、km単位の長距離で通信できる無線通信技術の総称です。機器のバッテリー消費を抑えながら、データを収集する基地局まで電波を届けることができ、特にIoT（Internet of Things、モノのインターネット）向けなどに有用な技術であると注目を集めています。2017年7月31日時点では、免許不要周波数帯の電波を利用するIEEE802.11ah（Wi-Fi HaLow）、LoRa、Wi-SUN、Sigfoxなどいくつかの規格があり、世界各地で実用化され始めています。

（注 2）SigfoxとはフランスのSigfox社が提供しているIoT用のネットワーク規格です。日本では京セラコミュニケーションシステム株式会社が事業者となり、国内でのサービスを提供しています。ヨーロッパを中心に現在36カ国に展開され、2018年までに60カ国でのサービス展開を目指しています。

【アイ・サイナップの概要】

会社名	アイ・サイナップ株式会社
所在地	東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル206
代表者	代表取締役社長 江藤 潔
事業内容	組込み系システム開発、デバイス開発、ハードウェア設計、アプリケーション開発
設立	2001年
ウェブサイト	http://www.ai-cynap.com/

【KCCSの概要】

会社名	京セラコミュニケーションシステム株式会社
所在地	京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6
代表者	代表取締役社長 黒瀬 善仁
事業内容	ICT、通信エンジニアリング、環境エネルギーエンジニアリング、経営コンサルティング
設立	1995年
ウェブサイト	http://www.kccs.co.jp/index.html

■ 関連情報

IoTネットワーク「Sigfox」

IoTネットワーク「Sigfox」を活用した物流IoTサービスに参入
双日、アイ・サイナップ、京セラコミュニケーションシステムが協業

[ページトップへ](#)

[・サイトマップ](#) [・当サイトについて](#) [・個人情報保護方針](#) [・情報セキュリティ基本方針](#) [・ソーシャルメディアアカウント](#)

記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
© KYOCERA Communication Systems Co., Ltd.